

# みやま

市議会だより

第114号  
2024  
2.20



## 令和5年12月定例会

補正予算・条例・請願書審査、意見書提出

一般質問

11人の議員が市政を問う

議会活動

グループワーク方式で懇談会

〈特集〉議員が  
おじゃましました！

の  
藤布をこの地で伝えていきたい

p. 2~5

p. 6~11

p. 12~13

p. 14~15

宮津まごころ市  
P16 参照

# ひとこと



みんなに愛される直売所に

宮津まごころ市

組合長 瀬戸 享明さん

私たち、まごころ市直売所（組合）は、ご来店いただいたお客様に、新鮮で安心して食べていただける美味しい地元産農水産物や加工商品を提供する直売所です。また、地産地消をモットーに農家や業者の経営を助け、地元産業の振興に貢献できる直売所づくりにも努力しております。

今後ともお客様の期待に応え、信頼され、愛される直売所をめざし精一杯努力していく所存です。多くのお客様のご来店をお待ちしております。

## 3月定例会 会議日程

・請願書の締切り 2/15(木) 正午

日	月	火	水	木	金	土
2/18	2/19	2/20	2/21	2/22	2/23	2/24
			本会議 (開会・提案説明)			
2/25	2/26	2/27	2/28	2/29	3/1	2
				本会議 (一般質問)	本会議 (一般質問、 質疑～委員会付託)	
3	4	5	6	7	8	9
	常任委員会・ 予算委員会		予算委員会			
10	11	12	13	14	15	16
					予算委員会 (総括質疑・委員間討議)	
17	18	19	20	21	22	23
		本会議(補正予算等) (委員長報告～採決)		予算委員会 (委員間討議)		
24	25	26	27	28	29	30
				本会議(当初予算等) (委員長報告～採決)		

※開議時刻10:00～(3/15と3/21の予算委員会は13:10～)・この日程は予定であり、予告なく変更する場合があります。



【議会情報化委員会】

委員長 久保 浩  
委員 安田 裕美  
委員 堀 未季  
委員 松浦登美義

副委員長 宇都宮 綾  
委員 幾世 恭典  
委員 河原 末彦

(安田 裕美)

編集後記  
今年には能登半島地震や羽田空港航空機衝突事故など、年始から立て続けに災害や事故が発生しました。宮津市内においても、一部の地域では高台に自主避難した方々もありました。改めて、常日頃から防災意識を高め、地域ぐるみで防災対策に取り組みることが大切だと感じました。また、昨年末に開催された市民と議会の懇談会では、グループワーク方式の導入により、市民の皆様と活発な意見交換をすることができました。皆様からいただいたご意見をしっかりと市政運営に生かしていきたいと、議会全体で取り組んで参ります。

# 物価高騰 緊急支援 など

## 令和5年度 12月 補正予算

### 12月定例会のうーぎ

令和5年12月定例会を11月28日から12月22日までの25日間開催しました。  
今定例会では、市長から提案された、令和5年度補正予算、条例改正など16議案を審査し、いずれの議案も原案のとおり可決、同意しました。

請願「学校給食費の無償化を求める請願書」は、当市の財政状況を踏まえ、市単独事業での実施は困難との意見が多く、不採択となりましたが、議員提案により、国に対し「学校給食を無償化するための関係法令の改正及び必要な財政措置を求める意見書」を全負賛成で可決しました。  
今定例会の傍聴者は延べ22人でした。

### 討論

#### 議第85号 一般会計 補正予算

**賛成**  
行政DX推進事業については、個人情報漏えい対策をしっかりと行っていたきたい。学校の特別教室等へのエアコン設置事業などについて評価する。

日本共産党 小濃 孝之

### 令和5年度 12月 補正予算審査 Q & A

#### 予算委員会

##### 一般会計

#### 行政DXの推進に 334万円

**Q** 府内17市町村が同時に国へシステム移行することになるのか？ また、移行準備段階だが、個人情報漏えい防止対策は？

**A** 令和7年度末までの期限があり、住民記録関係、税関係、福祉関係の20の業務システムを順次移行

していくもの。セキュリティ対策は現在も専用の回線で接続しており、他のネットワークと交わることのない状態である。



市役所窓口

#### 主な補正予算

【補正総額】	
一般会計	3億4621万円
特別会計・事業会計	2億4099万円

○主な内容<一般会計>

- ◆定住促進住宅整備事業 ..... 1,650万円  
城東タウン空き住戸改修による事業者への社宅貸付けの推進
- ◆小学校・中学校施設整備事業 ..... 578万円  
学校の感染防止対策の強化(換気機能付きエアコンの設置)による教育環境の向上
- ◆公民館整備事業 ..... 1,000万円  
上宮津地区公民館の移転に係る整備費の追加
- ◆行政DX(デジタルトランスフォーメーション)推進事業 ..... 334万円  
自治体情報システムの標準化・共通化に向けた対応
- ◆電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金事業 ..... 1億8760万円  
住民税非課税世帯等への支援給付金の追加支給 など

**Q** 予算の内訳は？

**A** 手数料改定に伴うシステム改修を行うもので、収集運搬車の計量器の改修に60万円、市のシステム改修に440万円である。

が相当数あることの確認がとれたためだ。



城東タウン

**Q** 当初予算は現状のままの貸付であったが、どんな理由で今回の予算付けになったのか？

**A** 12社から聞き取りし、9社に現状を内覧いただいた結果、会社として住宅リフォーム投資は、しばらくのご意見がある一方、市でリフォームすれば、借りたというニーズ

**Q** 空き部屋数や入居率は？

**A** 全52戸中、現時点での空き部屋は18戸。入居率は34%。入居率は65%。これまでに18戸をリノベーションし、16戸の入居が決まっており、入居率が30%ぐらいアップしている。



学校のエアコン

**Q** 7台のエアコンはどこに設置されるのか？

**A** 普通教室については整備率が100%であるが、特別教室は、令和4年度末で約50%で、各学校の希望により設置状況が異なり、理科室や家庭科室、ランチルームなどに設置する。学校施設整備年次計画においてはトイレ整備を優先し、今後の特別教室のエアコン設置については令和9年度以降を基本的には考えている。

**Q** 国の補助金は今後制度としてあるのか？

**A** 今回の補正予算の財源にはコロナ対策の臨時的な交付金を充てており、この取り扱いは今のところ今年までと認識している。

**Q** 今回の補正予算で本事業は完結すると理解してよいか。地元とのコンセンサス(※合意形成)はとれているのか。

**A** 今回の補正予算としての整備は完了とさせていたきたい。その他のこれまでからある要望事項は、市全体の整備状況などを踏まえながら、今後対応を検討させていただくこととなる。建設委員会とは随時調整している。

#### 委員間討議



整備中の上宮津地区公民館

**Q** 公民館の移転としての整備は完了とさせていたきたい。市全体の整備状況などを踏まえながら、今後対応を検討させていただくこととなる。建設委員会とは随時調整している。

**Q** 今回の補正予算で本事業は完結すると理解してよいか。地元とのコンセンサス(※合意形成)はとれているのか。

**A** 今回の補正予算としての整備は完了とさせていたきたい。その他のこれまでからある要望事項は、市全体の整備状況などを踏まえながら、今後対応を検討させていただくこととなる。建設委員会とは随時調整している。

**Q** 今回の補正予算で移転整備については終了という中で、コンセンサスを取りながら整備を進めていただきたい。

**A** 今回の補正予算で移転整備については終了という中で、コンセンサスを取りながら整備を進めていただきたい。



同意

人事関係

◆農業委員会委員  
次のとおり人事案件に同意しました。  
林原 雅人氏



可決

意見書

◆学校給食を無償化するための関係法令の改正及び必要な財政措置を求める意見書

【発議者】 議会運営委員長 横川 秀哉

【要旨】

急速に進行する少子化により、子育て支援施策の充実は先送りできない喫緊の課題である。

現在、子育て家庭が負担する教育費は、教材費や制服、給食費など多岐にわたっており、小中学校9年間を通して必要になる費用は、給食費が大きな負担となっている。

加えて、物価高騰などで家庭の経済的負担を軽減する必要性はより高まっている。

以上のような家庭の経済的負担に鑑み、給食費負担の軽減に踏み出す自治体が急速に広まってきているが、財政面など様々な事情により実施できない自治体が多い現状である。居住する自治体によって家庭の経済的負担に大きな格差が生じることは適切ではなく、本来は国の責任において全国一律の対応が望まれる。

また、食育の観点から、給食費の無償化とともに、学校給食を質的にもより豊かなものにしていく配慮も求められる。

国においては、子育て支援施策として給食費の無償化を実現するため、関係法令の改正及び所要経費の財源を国の責任において全額確保し、自治体に交付することを強く要望する。

全員賛成で可決した議案

Table with 6 columns: 議案番号, 件名, 結果, 議案番号, 件名, 結果. Lists various council resolutions and their outcomes.

賛否の分かれた議案

○：賛成 ×：反対  
欠：欠席 退：退席

Table with 13 columns: 議案番号, 案件・結果, 議員名, 蒼風会, 新無所属クラブ, 公明党, 共産党, 無党派. Shows voting results for specific resolutions.

<市議8号は、議員が提案した議案です。> ※議長（長本）は、可否同数の場合のみ可否を裁決します。

討論

議第83号 廃棄物の減量化及び適正処理等に関する条例の一部改正

反対

日本共産党 宇都宮 綾  
手数料25%増で、近隣市町との1リットル当たりの比較で一番高くなり、物価高騰の中、負担増は認められない。

賛成

蒼風会 堀 未季  
受益者負担が、処理方法により、極端に異なるなら、明瞭な制度を示すことが望ましい。また、手数料が大幅に増加する世帯への配慮が必要だ。

討論

議第84号 公民館条例の一部改正

賛成

蒼風会 堀 未季  
物価高騰により当初予定の工事が行えず、住民の意向も変えざるを得なくなった。今後は、より地域の声に耳を傾け、連携し、適切な対応をお願いする。

条例関係  
総務文教委員会

廃棄物の減量化及び適正処理等に関する条例の一部改正

将来にわたり生活排水処理を適正に行うとともに、し尿処理事業を安定的に提供するため、一般廃棄物（し尿）処理手数料の改定を行うもの。

市長及び副市長の給与に関する条例及び教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部改正

市特別報酬等審議会の答申を踏まえ、市長、副市長、教育長の給料月額を令和5年人事院勧告及び特別職の職員給与に関する法律の改正を受けて、市長、副市長、教育長、職員の間末手当等を改正するもの。

総合計画の変更

令和5年度が、第7次総合計画前期の中間となるため、数値目標の達成度や社会情勢を加味し、基本計画に定める令和7年度目標数値の見直しを行うもの。

公民館条例の一部改正

上宮津地区公民館の所在地を旧上宮津小学校所在地に変更するもの。

不採択

請願書

◆学校給食費の無償化を求める請願書

【請願者】 宮津市の給食費の無償化を求める会

代表 竹内 明子氏

- 【趣旨】 1、宮津市として小中学校の給食費を無償化してください。 2、小中学校の給食費を無償化するための財政措置を京都府と国に求めてください。

委員会

【賛成意見】

○市民から1615筆の署名があった。子育て支援の一環として伊根町など京都府内や全国的にも給食費の無償化を推進する市町が増えている。

【反対意見】

○本市の財政状況を鑑み、財源を確保してから採択すべきだ。紹介議員へ本件の財源はどうするか質問したところ、地方創生臨時交付金を充てることと答弁があった。その交付金は、一時的なものであり、安定財源にはならない。

討論

賛成

子どもたちの健康の保持増進などを図るための給食費の無償化は当たり前だ。宮津市に無償化を求める本請願は時宜を得たタイムリーなものだ。

11人の議員が一般質問



一般質問とは、市政全般にわたり、執行機関に対して事務の執行状況や将来に対する方針などについて所信を質し、あるいは報告、説明を求め又は疑問を問うものです。

答弁者は、下記のとおり略称を使用しています。  
企画部長…企画財政部長 市民部長…市民環境部長  
福祉部長…健康福祉部長 産業部長…産業経済部長

議会の録画が視聴できます    
<https://www.city.miyazu.kyoto.jp/site/gikai/>



一問一答

グリーンスローモビリティの今後は

企画部長  
まずはエコ観光地づくりへの活用を進める



新無所属クラブ  
くぼ ひろし  
久保 浩

「開放的な車両で地域の自然・雰囲気を感じてきた」との声だ。ガイドからは、「喜んでもらえた」、「足の悪い方や高齢者に良い、普段と違う景色が見られる」など。シャトルバス利用者数は延べ103人。おおむね高い評価で「車両が楽しそう」、「行き先に興味があつた」など。シャトルバスがなければ籠神社周辺のみで帰っていたという方も多く、滞在時間の延長につながったと考えている。地元観光事業者からは、「公共交通機関で来られた方が移動しやすいよう、今後は他の公共交通機関と連携した取り組みが必要」との声をいただ

いている。  
住民の移動手段として利用者の声は。企画部長23名が利用地元スローへの送迎が多く、「実装された場合は利用したい」との声をいただいた。  
地域のサロン活動での利用状況は。企画部長3回延べ9人が利用。「楽しかった。満足」との感想。実証実験を受けて今後の展開は。企画部長まずは再生可能エネルギーを活用したエコ観光地づくりとして、府中地区での取り組みを進める。その際、市内各地域の方にグリーンスローモビリティを知っていただく機会をしっかりと設けていく。

一問一答

地域予算制度の導入を提案する

総務部長  
本制度も参考に、地域支援策を検討していく



無党派  
やすだ ゆみ  
安田 裕美

問 人口が加速度的に減少することで地域の課題はますます深刻化、複雑化すると予測される。住民が中心となって地域のことを考え、主体的に取り組む、自ら課題解決し、行政がサポートするという地域自治の実現に向けて、地域予算制度の導入を検討していく必要があると考える。行政と地域の役割を確認する。

度も参考にしたい。関係人口における仮想空間の活用  
問 深刻な少子高齢化や地域経済の低迷などで多くの自治体が厳しい状況に立たされていく。これらの課題解決のために仮想空間の活用をすでに進めている自治体がある。市の所見を伺う。

問 年度途中で想定外の地域要望があった場合は、どう対応しているのか。  
総務部長 諸般の事情により予算不足や想定していることがあつたが、事例に応じてさまざまな工夫に対応している。

問 他市町の事例や現状における課題などを踏まえ、地域予算制度の導入を提案するが市の所見を伺う。  
総務部長 持続可能なコミュニティのあり方やエリア連携構想など、今後の地域ありようを地域の皆様とともに検討している。同時に行政として地域支援策のありようも検討しており、地域予算制

問 総務部長 地域づくりは、地域の皆様が地域の将来を自ら考え動いていくことが必要であり、市と地域が一緒に話し合い、共に力を合わせることで非常に大切であると考え、共創のまちづくりを進めている。

問 総務部長 持続可能な地域づくりは、今後の地域ありようを地域の皆様とともに検討している。同時に行政として地域支援策のありようも検討しており、地域予算制

問 企画部長 さまざまな分野での新しい可能性を秘めているものである。今後研究を進めていきたいと考えている。



一問一答

来年度の予算編成と地方創生

市長  
共創による持続可能な豊かなまちを目指す



公明党  
まつもと たかし  
松本 隆

問 物価高騰や深刻さを増す少子化・人口減少など踏まえ、構造的課題の対応が求められ、大きな転換点に立っている。地方創生の観点から来年度予算の具現化を問う。①急激に進む人口減少の中、子育て、医療、介護など社会保障の充実と影響②子どもを産み育てやすい切れ目のない支援策③地域おこし協力隊の積極的な活用④市の将来を担う人材である職員の育成・確保⑤若者定住人口の増加や魅力ある地域づくり。

問 市長 活躍し、共に力を合わせ創り上げることが基本に、持続可能な豊かなまちづくりを進めたい。社会保障の支え手が減少すること、今後の維持・充実には大きな影響を及ぼすと考えており、子育てや医療、介護等の分野では、オンライン診療の普及、DXの推進や民間活力等により、市民の安心をしっかりと確保していく。②妊娠・出産・子育てまで切れ目のない支援については現在、「伴走型相談支援と経済的支援を一体的に行う出産子育て応援事業」など進めている。今後、国の異次元の少子化対策と融合させ一体的に相談支援を

問 行方「子ども家庭センター」の設置など進める。③地域おこし協力隊についても都市部人材を定住に誘うための仕組み、雇用創出の場と捉えて、更に積極的な制度活用を図る。④将来を担う職員の確保育成は重要であり、人を育てる人事管理・あらゆる機会・場面を通じた能力開発の強化・人を育てる組織・職場への改革を定め取り組んでいく。⑤総合的な移住定住対策では「宮津市移住定住対策推進本部」を設け、人口減少のスピードを緩やかにすることを念頭に、特に若者世代をターゲットに、選ばれたまちづくりを強力に推進している。

寄り添ったワンストップ窓口設置を

市民部長 人権啓発係の窓口が寄り添った支援を実施



日本共産党 宇都宮 綾

問 市民から「困りごと」の相談がしにくい「窓口を紹介されたが、はん雑だ。」と聞くが状況はどうか。
市民部長 市民相談窓口は人権啓発係が担当。離婚相談への弁護士紹介や、隣地の雑草や空き家処分問題、相続問題、自己破産や生活保護窓口を教えてほしいなどの相談がある。市税等納付相談や福祉サービスの利用相談は各担当窓口で対応。
問 高齢者等から、窓口が複数部署にまたがる場合、行き先が戸惑うと聞く。対応と困りごと解決に向けて、庁内の連携や相談窓口の周知方法は、どうしているのか。
市民部長 弁護士や司法書士の無料法律相

生活困窮者自立支援事業の現状は。
問 現在の事業内容は。
福祉部長 宮津市社会福祉協議会へ業務を委託。くらしの相談窓口開設で就労や自立支援と生活福祉資金貸付、住居確保給付金、就労準備支援、一時生活支援の各事業を実施。
問 未実施の事業は、家計改善支援と子ども学習・生活支援だ。必要性はないのか。
福祉部長 家計改善支援は、就業義務化に向けて準備している。各学校で、算数の学び定着サポーターや加配支援員などを配置。生活支援面は、学び生活アドバイザー配置と家庭相談員で対応している。

学校などの安全対策を強化せよ

教育次長 児童生徒の安全を最優先で取り組む



蒼風会 横川 秀哉

問 近年全国的に学校などの教育機関に不審者が侵入し、児童生徒に危害を加える事件が起きているが、宮津市では過去にこういった事件が発生したことはあるか。
また、現在市が取り組んでいる教育機関や児童福祉施設における安全対策はどのようなものか。
教育次長 記録もなく発生していないと認識している。安全対策については、ハード面では全ての学校において、夜間と休日は24時間体制で機械警備による防犯管理を行うとともに、玄関にセンサーやインターホンを設置し、来訪者を確認。宮津小においては防犯カメラを設置している。

また教職員のホイッスルの常時携帯、非常用ベルや防犯ブザーの設置、教室や廊下から職員室に直接連絡できるインターホンの設置、さすまを配備し防犯に努めている。
問 まず全ての施設において侵入経路に必ず防犯カメラを設置し、AI管理による顔認証セキュリティシステムや玄関におけるID認証システムの導入を検討いただきたい。また、万が一のためにボタンを押しだけで警察に通報されるシステムも必要ではないか。防犯用品について、さすまだけでは不十分なので一定の距離を鎮圧できる催涙スプ

レイヤリモート型スタンガンなど最新の防犯グッズを研究し積極的に取り入れていただきたい。
教育次長 学校の安全管理の推進は設備面の対策の向上はもとより、保護者や警察といった地域の関係機関との協力体制が必要不可欠であると考えている。また教職員の意識が重要であり、研修や日々の指導を通して更なる安全管理の意識の向上に努める。まずは児童生徒の安全を第一に学校関係者がそれぞれの立場で責任を持って対応するとともに、ハード、ソフトの両面において更なる安全対策の向上に向けて努めていく。

住み慣れた地域で暮らせるまちに

福祉部長 少しずつではあるが、着実に目標に向かって



新無所属クラブ 河原 未彦

問 「住み慣れた地域でいつまでも暮らせるまち」にするための成果と課題は。
福祉部長 地域包括支援センターでは、総合相談件数が増加。医療と介護の連携強化を推進しており、結果として人生の最後を自宅で迎えられる割合は、本市では20.8%で、全国平均17.2%と比べて高い割合。少しずつだが、着実に「住み慣れた地域でいつまでも暮らせるまち」の目標に向かってい

「サービス」は、新規サービスの立ち上げやサービス送迎車両を活用した移送サービスなども始まり、計画を上回る体制整備ができた。支え合活動の要となるのは、世話役、担い手であり、その確保が大きな課題である。
問 本市の介護保険料月額基準額は、6672円で府下14市の中で一番高い負担となっている。その要因は何か。
福祉部長 介護給付費が高いことが主な要因である。本市の高齢化率は府内14市で最も高く、後期高齢者の占める割合も高い状況で、要介護認定率は最も高い。また、介護給付費に占める施設サービス費

の割合も高い。給付費を抑えるには、健康づくり、介護予防の取り組みを推進し、平均寿命と健康寿命の差を短くすることが重要である。
女性支援法の施行に向けて
問 4カ月後の施行に迫った困難な問題を抱える女性への支援に関する法律（女性支援法）では、相談から生活再建まで一貫した支援を行うこととなる。本市はどんな体制で支援を行うおうとしているのか。
市民部長 人権啓発係が関係部局や（法定の）支援機関と連携し、個々の状況等に応じた最適な支援が受けられるよう対応していく。

問 国の令和5年度補正予算（総額約13兆2千億円）が成立し、物価高対策の積み増しされた「重点支援地方交付金」の事業がある。低所得世帯への7万円の給付時期と本市への交付金額、プレミアム商品券への活用など、本市の取り組みを問う。
企画部長 低所得世帯への支援給付金はできるだけ早く支給していきたい。給付金を除く交付金額は約5700万円であり、生活者や事業者にとって真に必要な事業を検討していく。

問 現庁舎は昭和37年に竣工し、築60年を経過した。昭和49年に本館南側階上に新館を増設、昭和60年に旧北都信用金庫の建物を別館として利用。平成29年に宮津阪急ビル（ミッブル）へ福祉・教育部門を移転した。庁舎の歴史の価値を生かし市民に開かれた使い続ける拠点としての活用と、庁舎ミッブルビル集約プラン、歴史の館リノベーションプラン、鳥崎エリア本館新築プランの各プランを問う。
総務部長 本庁舎は、建築家の沖種郎氏が設計し、平成29年には日本におけるモダンムーブメントの庁舎建築として、学術組織から選定いただいたのだが、耐震安全性を満たしておらず、老朽化が著しい。3つのプランは、庁舎基本構想等検討委員会でも可能性を検討しているもので、決定したものではありません。今後、検討委員会からの提言を踏まえて、議会へは段階に応じて報告する。
来年度予算編成は
問 市制70周年の事業内容は。
総務部長 70周年記念事業として、宮津市を広くアピールできる、または市民が元気になる事業を検討している。



一問一答

発達障害の早期発見と早期支援を

市長 専門性を高め改善し、より良い支援に努める



蒼風会 堀 未季

問 総務省によると、発達障害の特徴は1歳半前後で目立ち始める... 乳幼児健診時の発見が重要となる。支援の遅れはうつ病や不登校など、二次的障害につながる可能性もあり、京丹波町は健診時に必ず全保護者と作業療法士が話をし、町の事業には、遊びからの感覚統合療法の場を設け、早期発見・早期支援に力を入れている。この仕組みの導入について本市の考えは。

福社部長 今年度、つこりあ共催で作業療法士を招いての個別相談を全6回開催。この取り組み状況や保護者の声も聞きながら来年度以降の進め方を検討したい。

問 年中児すこやか相談の巡回後における相談員の専門的な支援継続について、現場での難しさを聞いています。

福社部長 園では保健師と連携し、保育士・保護者の三者で情報共有。療育教室から保育士が訪問し、子どもの特性に応じた専門的な支援を園保育士や保護者に伝え、継続的に行う取り組みをしています。

問 サポートが必要なお子もや発達障害についての本市の考えが見えてこない。市長の考えを伺う。

市長 全ての子どもの子育てしやすい環境を整えたい。関係機関総がかりで対応していくことが、重要であると考えており、常に専門性を高め、保護者の思いを受け止めながら改善し、よりよい支援のあり方に努めていきたい。

一問一答

辻町周辺の土砂災害対策と治山

企画部長 辻町周辺の優先順位を上げて取り組みたい



新無所属クラブ 星野 和彦

問 辻町と宮村の市道で頻発する以下の土砂災害の現状と対策を尋ねる。①みやづ作業所付近。②デイサービスリハとも東側と宮津合同宿舎の三差路南側の辻川流域。③丹鉄の陸橋下。

建設部長 個人が所有する森林の土砂が当地区に流出している。市民生活への影響を考慮し、市が辻川の浚渫や市道の土砂を除く緊急対応を業者に委託している。1回あたりの経費は約40万円、災害級だと約180万円だ。

問 森林環境譲与税と来年度から始まる森林環境税を活用した治山対策を尋ねる。

建設部長 京都府の砂防事業が進行している、今後の成果が期待できる。当市も辻町周辺の優先順位を上げて取り組みたい。

文化と芸術を活用したまちづくり 問 本年3月末の宮津市内にある文化財は201件で、京都府内5位だ。先日、国の重要文化財に指定された宮津カトリック教会天主堂の老朽化が著しい。①修理に対する当市の姿勢②「祈りの場」を確保する観光活用の可能性を尋ねる。

教育次長 ①所有者である教会の意見を尊重し、国や府の技術指導を受けた修理計画の立案作業に協力する。②「祈りの場」としての尊厳を守り、持続可能な仕組みづくりを検討したい。

一問一答

宮津産品の観光消費額の上を

市長 どのような支援ができるか検討したい



蒼風会 幾世 恭典

問 昔から観光消費に於いて、宮津産品の消費額が小さいと言われている。宮津市が観光を通して豊かになるには、単に観光消費額が増えるのではなく、宮津産品の観光消費額が増えなければならぬ。観光分野では、この課題克服が本丸だと考えるので、優先順位を第一にして取り組むべきと考える。

産業部長 観光旅行の消費額の個別経費については、把握でき

問 観光地の宮津としては、重要な指標だと考えるが、今後把握していく考えは。

産業部長 そういった数値を望む声が多ければ検討したい。宮津産品の消費額を増やしていくための基本的な以下3つの考え方について宮津市の考え・施策等を確認する。

- ①生産性の向上について②付加価値の向上について③また地域の素材を使うインセンティブの向上は③マーケティング強化の点で、特にSNS等でのデジタルデザインについて。

産業部長 ①課題を感じているが、事業者の努力が必要でがんばる事業者を応援し

たい。②大和学園との連携で商品開発を行って。今後も地域の特産品を増やしていきたい。③重要だと感じている。物価高騰対策補助金を活用いただきたい。問 生産性向上を図りながら地域素材を使ったお土産工場を作ることを目指しては。

産業部長 予定はないが、製造業の誘致は行いたい。問 宮津産品の観光消費額向上について、市長の見解は。

市長 宮津産品が多く消費されることが理想だと考える。どのような支援ができるかを検討し、域内調達率の向上もメッセ

括 市のイメージアップを

市長 可能なものから実施できるように検討



蒼風会 坂根 栄六

問 森林環境譲与税は、間伐等の「森林の整備に関する施策」と人材育成・担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発等の「森林の整備の促進に関する施策」のハード事業として経営管理権集積計画の策定に向け、新宮地区をモデルに調査等に取りかかっている。今回は、木材利用の促進や普及啓発等の「森林の整備の促進に関する施策」のソフト面を問う。全国の事例を踏まえ、木材の利用促進と普及啓発、市としての市民への気持ち・イメージアップの観点か

問 本市においては、渓流の浸食や山腹法面の崩壊による土砂の流出など、森林の荒廃が目立っていることから、間伐などの森林整備を行い、森林の持つ多面的で公益的な機能の維持・向上に資すること

に重点を置いている。ソフト事業への活用促進については、与謝地方林業振興会の事業として、宮津天橋高校建築科の協力

のもと、ままごとうスの幼稚園への寄贈など、地元産木材に触れ親しむ取り組みが行われているが、課題である木材利用を担う人材や加工事業者の育成・確保などの体制整備も併せて進めていく必要がある。令和6年1月から森林環境税の負担が始まり、森林環境譲与税に対する市民の関心も高まると思料される中、木材利用の促進や普及啓発の取り組みも必要とされている。森林整備を着実に推進し、議員の提案も参考に、ソフト面の取り組みも可能なものから実施できるように前向きに検討したい。

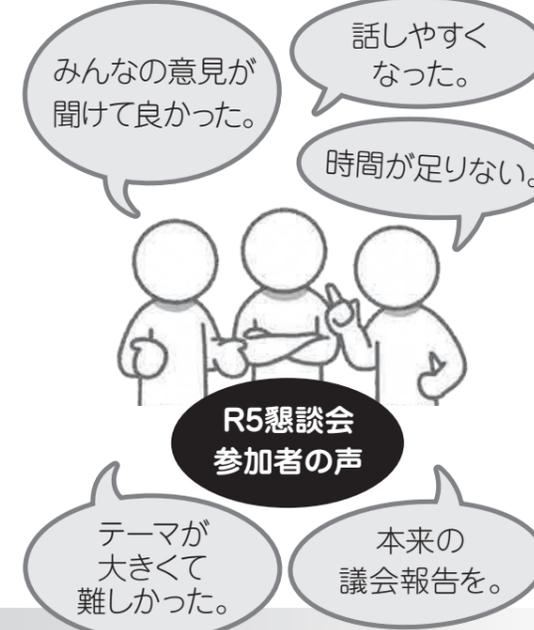
# R5 市民と議会の懇談会

## 今年は、グループ方式で開催!



市民と議会の懇談会は、「宮津市議会基本条例」に基づき、市政の諸課題に柔軟に対処するため、議員と市民が自由に情報や意見を交換する場として行っています。

各地区2~3テーブル(グループ)に分かれて実施しました。



●地区別

開催日	会場	担当議員	参加者数
10月24日(火)	吉津地区公民館		21人
10月29日(日)	(城東部)福祉・教育総合プラザ	久保 浩 幾世 恭典	0人
11月6日(月)	上宮津地区公民館	堀 未季	15人
11月8日(水)	栗田地区公民館	松浦登美義	25人
11月9日(木)	里波見公民館	坂根 栄六 松本 隆	14人
11月10日(金)	日ヶ谷地区公民館		13人
10月23日(月)	世屋地区公民館		7人
10月31日(火)	(中部・西部)福祉・教育総合プラザ	宇都宮 綾 安田 裕美	9人
11月1日(水)	府中地区公民館	河原 未彦	11人
11月6日(月)	由良地区公民館	星野 和彦	13人
11月7日(火)	日置地区公民館	長本 義浩 横川 秀哉	18人
11月10日(金)	(東部・城南部)城東会館		12人
12会場		合計	158人

(参考: 前回参加者数 10会場 148人)

### 令和5年度懇談会の目的

- ①議会情報を報告
- ②意見交換により、地域の状況・課題、意向の把握に努め、議会活動に活かす。

**府中地区**  
観光地では、トイレを探している状況から、観光地

**栗田地区**  
スーパードが撤退し、住民も学生も大変困っている。

**上宮津地区**  
地域課題は地元が一番知っている。地元が動き、行政がバックアップするのが今のまちづくりだ。

**吉津地区**  
ごみの不法投棄があり、監視カメラ設置などの対応を。

「持続可能なまちづくり」をテーマとして設定し、次のような意見をいただきました。



**養老地区**  
移住希望者と地元受け入れ側とのミスマッチを防ぐため、事前の情報共有が必要である。

**東部・城南部地区**  
空き家が管理されておらず、動物の侵入などがある。

**中部・西部地区**  
トイレ設置が必要では。

**由良地区**  
財政状況は以前、夕張に次ぐ悪さであった。現在は改善がみられるが、今後問題はないのか。また、火葬場の



**日置地区**  
日置以北はあらゆるものがなくなる。(診療所、小学校など)これを持続可能になるのか疑問である。

**世屋地区**  
現在は、行財政運営指針の目標をクリアできているのか。

**日ヶ谷地区**  
土地建物造成事業特別会計(つづじが丘団地)の赤字は何か。

**中部・西部地区**  
行財政の健全だが、必要などころに対し、投資できているのか。

問題はようになってくるか。

議会情報の報告として、令和4年度決算の審議内容を報告し、次のような意見をいただきました。

市民の皆さまには、お忙しい中ご参加いただき、ありがとうございます。いただいたご意見は、執行機関に伝えたり、議会で調査を行うなど

ました。貴重なご意見を聴かせていただくことができました。今後の市政運営に反映できるよう議会として取り組んでまいります。

議員が  
おじゃま  
しました!

の藤布をこの地で伝えていきたい

# 藤織り工房 ののの

さいとう まゆみ  
齊藤麻弓さん



糸車で紡いだ繊維全体に  
撚りをかける



長い繊維を繋いで  
糸にするフジウミ作業

また、雑誌やテレビ取材を受けるなど、若い女性に伝統技術を受け継ぐことに注目を浴びており、精力的に活動しています。工房見学や藤系をつかった小物作りなどのワークショップの開催にも対応しています。



美しく織り上がった藤布 (のの)

豊かな自然環境に囲まれた上世屋には、自生する藤の繊維を活かした藤織りの技術が受け継がれています。平成3年に京都府無形民族文化財に指定。全国でも唯一、藤織りが途絶えることなく継承されてきた地域です。また、令和5年に「世界の持続可能な観光地TOP100選」にも選ばれています。この地域に藤織りを将来にも繋いでいきたいとの思いから、移住された齊藤麻弓さんにお話を伺いました。

豊かな自然環境に囲まれた上世屋には、自生する藤の繊維を活かした藤織りの技術が受け継がれています。平成3年に京都府無形民族文化財に指定。全国でも唯一、藤織りが途絶えることなく継承されてきた地域です。



藤織りを知ってもらうことで、衣類がワンコインで買えて、使い捨てにされてしまっている現代の衣に疑問を感じるきっかけになってもらえたらと思っています。

衣食住の衣である布は、本来、大変重要なものでした。その制作の術には古来から、先人たちの試行錯誤や大切な人の身を守りたいという思いが詰まっています。

### これからの展開は?

33歳の時(平成30年)から3年間、地域おこし協力隊員として着任。任期終了後も地元住民に助けをもらいながら、上世屋で暮らしています。

4年間勤めた後、さらに織物を深く学びたいとの気持ちから、繭からの絹糸作りから染色、製織、着物の仕立てに至るまでを習得する講座を2年間受講しました。

27歳の時に西陣織の手織り職人として、京都市内の老舗織物会社に就職。そして大学4回生の時に、大学に通いながら結城紬の織り子として織物を始めました。

### 「藤織り」の出会いは?



大学では物理学を専攻していましたが、木工職人である祖父の影響を受け「ものづくり」を生業にしたいと思いました。そして大学4回生の時に、大学に通いながら結城紬の織り子として織物を始めました。



身近な資源を活用して作られた藤布などの自然布は、生活着として存在していたものが、江戸時代の木綿の輸入と普及によって、各地で姿を消していきました。雪深く厳しい環境が、上世屋の藤布を守ってきたとされています。

その時、職人の先輩から丹後藤織り保存会が開催する「藤織り講習会」の話聞き、受講したのが藤織りの出会いでした。藤織り保存会員として、上世屋へ通ううちに、地域の環境と暮らしてに根ざした藤織りを大切にしたいという思いが高まっていき、宮津市の地域おこし協力隊に応募。

身近な資源を活用して作られた藤布などの自然布は、生活着として存在していたものが、江戸時代の木綿の輸入と普及によって、各地で姿を消していきました。

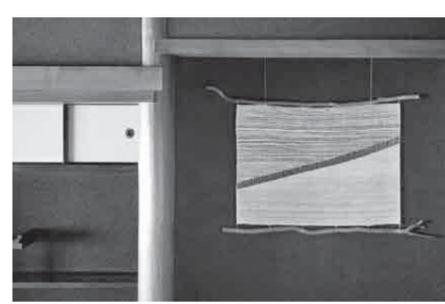
33歳の時(平成30年)から3年間、地域おこし協力隊員として着任。任期終了後も地元住民に助けをもらいながら、上世屋で暮らしています。



山の藤ヅルを切って繊維を取り出し、繊維をつないで糸にしてから、藤布として織り上げるまで

### 現在の活動は?

の作業をじっくりと丁寧に、取り組み続け、「上世屋で続いてきたものを絶やしたくない」と厳しく孤独な作業と日々、向き合っています。



藤織りタペストリー

自宅兼工房では、帯やタペストリーのほか、名刺入れやブックカバー、アクセサリーなどの身近なものも制作。展示会の開催やアートフェアへの出展も行っており、オーダーでの制作も受けています。

取材をして感じたこと  
藤織りの新たな担い手として、過疎地に赴いてこられた齊藤さん(埼玉県出身)は、伝統技術を守ることにとどまらず、モノがあふれ、使い捨てされている社会にも目を向け、いつまでも生活の中で生き続ける「藤布」を、大切にしたいとの思いが、ひしひしと伝わってきました。これまで培ってきた技術やセンスで、作家として齊藤さんの藤布が、多くの方に触れることを期待しております。

(記 宇都宮綾)

※藤布(のの)  
上世屋では藤布を「のの」と呼ぶ。布(ぬの)から転じた呼称で、布といえは藤布のことを指し、のちに買えるようになった木綿の布は、もめんものと呼んで区別した。